

令和8年度東日本高齢（者）剣友会合同稽古会を終えて

東京都高齢剣友会

理事長 田中 育男

6月28日新宿コズミックセンター大体育館で1都10県（東京都・群馬県・新潟県・山形県・宮城県・長野県・栃木県・茨城県・埼玉県・神奈川県・福島県）の表記合同稽古会を開催いたしました。

参加者は193名の申し込みがありました。

全日本高齢剣友会会長 岩立 三郎 先生・東京都剣道連盟会長 千葉 胤道 先生・新宿区剣道連盟副会長 佐藤 達雄 先生のご臨席を賜りました。

開催前には、台風の通過が重なる恐れがあり天候に危ぶまれましたが前日に通過して交通機関の乱れもなく、遠方から定刻には参加して頂き開始できました。

この大会を主催するに当たり、会場確保が最大の難関でした。

現在は、各スポーツ団体が毎年同時期での大会・行事等を計画していることから、10年ぶりの開催は「割り込んでの開催」であるため、区の施設を利用するには新宿区で活動をしている新宿剣道連盟様のご尽力を頂き希望日を確保して頂きました。

稽古会開始は、主催者会長 金子 弘 挨拶、来賓 岩立・千葉・佐藤様のご祝辞を頂き稽古が始まりました、稽古内容は基本打ち・回り稽古・指導稽古・互角稽古と分けして行いました。

体育館内は集合した約200名の剣士の熱気に包まれ、高齢者から発せられているのかと疑うほどの気合の入った気声と竹刀の音が充満して、この光景は今まで見たり聞いたりしたことのない壮観なものでした。

久ぶりに出会った剣友と竹刀を交え交流を深め、また、新に剣を交え合わせた剣士と友になりそれぞれが思い出を作られることが出来て稽古会は事故無く楽しく終了することが出来ました、これも各県の会長様、事務局、参加者皆様のご協力により叶えられたものであり感謝申し上げます。

皆様のご健康と貴会の益々のご活躍をお祈りし、毎年合同稽古会に参加されお会いできるのを楽しみにしています。